

愛は忍耐深い。使徒パウロが愛を説明するのに、一番初めに使った形容詞が「忍耐」であることに注目しなさい。二十一世紀におけるほとんどの愛の描写では、あまり見られないものであるが、わたしは、わたしに従う者たちの中に見出されるこの資質をととても大切にします。

忍耐強い人々は、長く待つ間や、難しい人々や問題に対処するときに落ち着いた態度を維持することができる。あなたに、自分自身の生活を吟味することを勧める。待つことや困難に対し、どのように反応しているだろうか。これは、自分がどの程度の忍耐力を持っているのか、すなわちどれほど愛情深いかを知る、良い判断の基準となる。御霊の実のリストでは、「忍耐」は四番目に登場する。わたしの聖霊は、特にあなたが聖霊の助けを要請するなら、この重要な人格的資質を育てるうえで、あなたを助けてくれるだろう。クリスチャンの中には、忍耐力を祈り求めることを恐れる者たちがいる。わたしが祈りにこたえて、ひどい苦しみや試練を送ってくるのでは、と恐れるのである。だが、苦しみは、わたしの王国では重要な目的のために用いられ、試練は任意で選択することができるものではない。試練がやって来るのは、あなたの信仰が、火で精錬されつつなお朽ちて行く金よりも尊いことが証明され、わたしに称賛と光栄と栄誉をもたらすためである。

【新改訳 2017】

I コリント 13:4

愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。

ガラテヤ 5:22

しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、

I ペテロ 1:6

そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいますが。今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならないのですが、

I ペテロ 1:7

試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。